

令和7年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【大宮北小学校】

⑥	次年度への課題と学力向上策
知識・技能	
思考・判断・表現	

①	今年度の課題と学力向上策	
	学習上・指導上の課題	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能	<学習上の課題> 国語「書くこと」「読むこと」 算数「変化と関係」「データの活用」 <指導上の課題> 個人差が大きく、特に学力に課題のある児童への充実した指導が必要である。学力に学習進度が合っていない児童が多い。	・分かったことや考えたことを自分の文章で書く時間を設定し、書くことに対する児童の技能を高める【毎時間】。 ・書き込み式ドリルやドリルパーク、スタディサプリ等のICTを活用して、一人ひとりの課題にあった学習に取り組ませる【通年】。 ・算数においては、習熟度に応じた学習や少人数指導を展開し、学力の個人差に対応して基礎的・基本的な知識や技能を強化していく【通年】。
思考・判断・表現	<学習上の課題> 国語「書くこと」「読むこと」 算数「変化と関係」「データの活用」 <指導上の課題> 個人差が大きく、特に学力に課題のある児童への充実した指導が必要である。読み取ったことや考えたことを文章で表現する指導が十分に確保できていない。	・学校全体で「学習のルール」や「学び方」について指導するほか、必要感のある課題設定、主体的に解決する場面の設定について学校課題研修として取り組んでいく【通年】。 ・ICTを効果的に活用し、図や表などを提示して説明したり共有を図ったりする【毎時間】。 ・学習形態や学び合いの工夫を進めることで、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図る【通年】。

⑤	評価(※)	調査結果 学力向上策の実施状況
知識・技能		①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
思考・判断・表現		

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告	
	評価(※)	学力向上策の実施状況
知識・技能		
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)